



土岐市教育研究所
TEL 0572-54-1111 (内371)
FAX 0572-55-6310
メールアドレス kyoiku@city.toki.lg.jp
所 No.546
発行責任者 所長 長谷川 広和
発行日 令和元年7月10日
題 山田 恭正 教育長



『世界にひとつの
とっくりとっくり』
保育参観日にて
親子で作陶
撮影者 西部こども園
平井 千映子 先生



確かな学力を育む

土岐市教育研究所長 長谷川 広和

ある朝のこと、低学年の男の子が道路に立ち止まって泣いていました。登校をしづっているようです。その隣で、通学班の旗を持った女の子が、膝を曲げ、視線を合わせて声をかけています。優しく励ましていますが、男の子は動きません。すると、二人の女子中学生が近づき、女の子の話をうなずきながら聴くと、一緒に男の子へ働きかけ始めました。すると、男の子の重い足が一步步学校へと歩み出しました。心の温まる素敵な瞬間に出会えた喜びを味わいました。男の子の一步を踏み出させたのは何だったのでしょうか。

数年前『声を出して読みたい日本語』の著者、斎藤孝さんの講演を聴く機会に恵まれました。心に残ったのは【アウトプットを大切に】です。

「相手のよいところを5つあげなさい。」「講演を聴いて心に残っていることを3つ話しなさい。」

「話の内容を10文字でまとめなさい。」こうした斎藤さんの投げかけによって、主体的に、そして対話的に講演会に参加している自分がいました。斎藤さんは、ゲーテの言葉を引用して「応用したものしか、頭に残らない。学びを作品化することが重要。」ともおっしゃって見えました。

現役東大生の西岡老誠さんの著書『東大読書』では、ノートやメモをとる目的は何かという問いに、覚えるためとか復習するためとかではなく、授業や読書で得た情報を後から自分で再現するた

めとしています。ノートに丸写しとか整理して書くとかは知識を吸収するインプット。その知識で問題を解いたり、活用したりするのがアウトプット。そのためには、再現して、説明し、自分のものにすることが重要で、

- ①言い換える「要するに・・・」
 - ②一言でまとめる
 - ③→(矢印)で関係付ける
 - ④自分の感情もノートに書き残す
- という4つの活動が有効であると言っています。

私たち教師は、教えたがりでついつい余分なことまでしゃべる生き物です。基礎基本の確実な定着とか3つの見届けと言われるほど、必死になって、懇切丁寧に説明して教え込み、「この授業のポイントはここです」と子供たちから考えることを奪ってしまいがちです。

「応用したものしか頭に残らない。」

これからの時代を生き抜く子供たちが、汎用性の高い確かな学力を身に付けるためには、学んだことを発揮する場、応用する場、まとめ作品化する場など、仲間とのかかわりのなかでアウトプットする場を、教師が意図的に位置付ける必要があるのではないのでしょうか。

子供は素晴らしい力をもっています。教師が手を離し、子供たちに預ける場を大切に見ませんか。

こころの知能指数（EQ）と最近話題のグリットについて

～2つとも知能や才能や学力に関係なく、人生を成功に導く新しい因子として注目されている～

土岐市教育委員 大橋 廣

【キーワード】 EQ、グリット、マシュマロ・テスト

今まで何人もの学生が、才能がない・センスがない・努力できない・集中が長く続かないとして、いろいろな事を諦めてしまう姿を見てきて、とても悲しくなることがありました。他方、学生時代は特別優秀でなくても社会に出てから起業して立派な経営者になったり、一流企業の役員として活躍している者も多数います。今、若者の間で話題のマンガ、映画化もされている「僕のヒーローアカデミア」の作者、堀越耕平君は私の教え子ですが、学生時代は特別に目立っていたわけでもなく専攻も洋画コースでした。このように、いわゆる社会に出てから成功者として頑張れる者との違いは何だろうと常々考えていました。そして最近出合ったのが、EQであり、グリットでした。

こころの知能指数と呼ばれるEQは、知能や学力よりも将来的な成功に直結する能力で「感情の知能指数」とも言われています。つまり、自分の感情と相手の感情を考え、自分の行動をコントロールする能力です。それではEQの高い人が示す顕著な特徴は。

- ・物事に対して偏見を持たず聞く耳を持つ人
- ・自分と違うからと他人のアイデアを否定しない人
- ・人々を手助けして事態を改善する才能がある人
- ・自分が何に対して怒りや幸福感を覚え自分自身を評価することができる人

この能力は誰もが備わっているもので適切な訓練によってうまく利用すれば、発揮能力をたかめることが出来ると言われています。

またグリットは、成功者に共通の心理特性として、近年注目されている「やり抜く力」の事で、日本語としては「勇気」「闘志」「根性」などの意味があります。一つの物事に粘り強く取組み完遂する能力でIQや才能に関係なく後天的に誰もが得ることが可能といわれています。外国の研究者によると、グリットは、

日本人との相性がよく大リーグのイチロー選手はその代表格だそうです。

そしてもう一つ、私の考えるキーワードがマシュマロ・テストです。スタンフォード大学の心理学者ウォーター・ミシェルが1960年代後半から1970年代、4歳児を対象に行った有名な研究実験です。マシュマロを皿の上に1つ置いて、一人で部屋に15分間、食べるのを我慢できたら、もう1つマシュマロがもらえるという実験です。子供時代の自制心と将来の社会的な成果の関連性を調査した研究です。15分間我慢して2つ目をゲットできた子供は約3分の1といわれています。そのあと18年後と30年後に追跡調査が実施され、子供のころの自制心の高さは18年後のアメリカ大学進学適性試験で210ポイントの相違があり、また成人後の健康・年収・地位の高さ・喫煙率・犯罪検挙率にも関連することがわかっており、この傾向が生涯ずっと後まで継続することも明らかとなり、成功を予測する重要な要因とされています。

超少子高齢化・子育ての孤立化・働き方改革など、社会状況の急速な変化を考えると、これからの社会、AIに代替されないように、こうした能力が重要になると思われます。これらの能力を育成するうえで親の養育やしつけに加え、教師の子供への関わり方も重要な役割を果たすでしょう。もう一つ地域住民との関わりの活性化はとても大切です。つまり、学校・家庭・地域そして自治体が一体となり、知能や学力だけでなく、こころの知能指数EQや粘り強くやり抜く力のグリット、そして幼児期の頃からの自制心の高さなど将来的な成功につながる力を育む方策が必要なのもかもしれません。

ますます難しくなる教育現場での1つのヒントになれば幸いです。

2019年度 土岐市幼稚園・こども園長会の方針と重点

土岐市幼稚園・こども園長会長 林 奨司

今年度、下石地区3園の統合により西部こども園が開園しました。それに伴い、土岐市公立幼稚園長会は、6幼稚園（土岐津、妻木、駄知、肥田、泉、泉西）と2こども園（濃南、西部）から構成され、名称も「土岐市幼稚園・こども園長会」と改めました。

本園長会の今年度の方針を、「指導力を発揮し、園教育の課題の着実な解決に向けて精一杯取り組む園長会 ～分かち合い、支え合い、高まり合う園長会を礎にして～」としました。

最近、交通事故に巻き込まれて幼い命が奪われる事故や親の暴力等によって子どもの命が奪われる虐待事件等、大変悲しい、あってはいけない事故、事件等が起きています。これらのことは、本市においても起こる可能性があり、園長会として、「こどもたちの安全を確保する」ことは、最優先の課題となっています。また、昨年度から本格実施されている「幼稚園教育要領」の具現、幼稚園教諭・支援員等の不足、保育の指導力の向上、職場環境の改善等、幼稚園が抱える課題は、山積しています。

このような課題を着実に解決し、子どもたちが、安心・安全で幸せな生活ができるようにと願って、上記のような本園長会の方針（＝願う園長会像）を考えました。

そして、重点を以下のようにしました。

1「各園の情報交流等をもとに、自園・市内全体の園の実態や課題を把握する」

自園や市内全体の園を高めていくには、自園や市内全体の園の実態（園児、職員、園教育活動等の実態）や課題を把握することが必要。実態把握から課題を明確化し、課題を解決することで園の向上を図っていききたい。

その一つの手立てが、園長会における「各園の情報交流」の場です。自園の実態・課題・成果を互いに交流したり、聞きたいことや教えてほしいこと等を出し合うことで、園長・園長会としての進む方向を明確にしていきます。

2「共通のテーマに関する研修を通して、園長としての力量を高める」

昨年度までは、各個人に研修テーマが委ねられていました。色々な視点からの学びができたという成果はあったものの、自園の園経営に効果的に結びつくという点においてはやや弱さがありました。今年度は、直接園経営に結びつくようなテーマに関して、全員が提案し、同じ土俵で互いに学び合う場を位置づけたい。

3「保育園、こども園、幼稚園の連携を図り、一貫した指導で園児の豊かな育ちを育む」

今年度から西部こども園が開園し、幼稚園長会にも濃南こども園と共に参加します。今後、土岐市においては「こども園化」が進んでいきます。こども園は、保育園部と幼稚園部があり、保育園教育と幼稚園教育が混在しています。園児の豊かな育ちを実現するためには、保育園教育と幼稚園教育の一貫した教育を行っていくことが大切です。その第一歩として、保育園・こども園・幼稚園の情報交流の場を確保していききたい。まずは、保育園・こども園長会で幼稚園の情報を西部こども園長会が提案し、幼稚園・こども園長会で保育園の情報を濃南こども園長会が伝えていくことで、情報交流を密にしていきたい。

令和元年度 学力向上推進委員会 活動方針

学力向上推進リーダー 廣島 由美子

組織

顧問校長 古川 直利 校長 (下石小)

学力向上企画委員会

学力向上推進リーダー：廣島 由美子 教頭 (下石小)
学力向上企画委員：山内 舞華 (下石小) 橋本 梨々子 (駄知小)
虎山 泰昌 (駄知中) 日置 貴大 (肥田中)
教育研究所：河合 広映 主任 西尾 新 指導主事

学力向上推進委員会

顧問校長 学力向上推進リーダー 研究所指導主事
学力向上推進委員
学力向上企画委員
大野 篤司 (土岐津小) 高津 宏尚 (妻木小) 加藤 恵 (濃南小)
塚本 真優 (肥田小) 長田 智子 (泉小) 吉岡 由紀子 (泉西小)
野田 大貴 (土岐津中) 西 雅昭 (西陵中) 林 裕二 (濃南中)
安藤 真 (泉中)

令和元年度 土岐市学力向上の取組

「終末からの授業改善」(3/3年次)

～『できた』『わかった』の『どうして(学びの過程)』を問う～

令和元年度 土岐市学力向上推進委員会重点

子どもたちが、自分で考え、自分から取り組む授業

<めざす児童生徒の姿>

- 授業の終末に「どんなことがわかる(できる)ようになったのか」また、その「どうしてそれがわかったのか(学びの過程)」を語ることができる生徒…(H29~R1 共通)
- 「考えてみたい」「話してみたい」「聞いてみたい」という意欲をもち、自分の考えたことやまとめたことを言葉で説明できる児童・生徒…(R1年度) **→主体性を育む**

「子どもたちが、自分で考え、自分から取り組む授業」を実現するため、子どもたちの主体性を引き出すために、子どもたちの意識や思考の流れから授業を見つめ直すことは大切です。学力向上推進委員会では、授業改善に向けて各校が取り組んでいることを、3つの切り口で交流し、その実践を整理していきます。

<指導改善 3つの切り口>

- 1 子どもたちが「やってみよう」「考えてみたい」という学習意欲を喚起する学習課題
- 2 学習内容や目的に応じた話し合い活動の位置づけ
- 3 学びを実感する終末の活動

子どもたち主体の授業へ
～児童・生徒が「たいよう」を
もって臨む授業～

◎検証のためのアンケート内容項目 (今年度も引き続き以下の3つの項目で検証)

- ①授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う。
- ②授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思う。
- ③学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。

つかむ
課題づくり
見直しをもつ

- ・今日は～についての学習するぞ。
- ・前は～だけど今日は～だ。
- ・～なのはなぜ？調べたい。
- ・自分たちで課題が作れるぞ。
- ・きっと～だからじゃないかな。考えて、説明しよう。
- ・～を工夫しよう。

つかむ

自分の考えをもつことが大切

・やりたい！
・こうなりたい
・今日やることはこれ！

- ・この方法・考え方でやってみよう。
- できた！ わからない
- ・ほかの方法で ・聞いてみよう
- ・話してみよう ・教科書やノートを
- ・確かめてみたい みよう
- ・できるようにになりたい

向かう

なかまと
深めると楽しい

・～のために話し合おう
・最後に伝えられるようにするよ

- わかりやすく伝えよう
- わからないところを伝えよう
- 仲間の意見を聞いて最高の方法をまとめよう

- ・～さんの意見と比べると…
- ・それって～にたとえると…

- つなげる
- 付け足す
- 言い換える
- 比べる
- 理由をつけて
- 尋ねる
- 聞き分ける
- 例える
- 図を用いる

深める

まとめ
ふりかえり

できた！
わかった！

たしかめ

- ・話し合い活動の中で、○○さんの～という発言から、△△という考え方を新たに見つけることができたから。
- ・○○という資料と△△という資料を比較してみたから、■■という違いが見えてきたから。
- わからないことを聞いたから。
- ○○さんが～という考え方もあるということを知ってくれたから。
- * 仲間と対話して深まるのは楽しい。

まとめる・気付く (自覚する)

・こうすればいいんだ
・次はこうしてみよう

1 子どもたちが「やってみよう」「考えてみたい」という学習意欲を喚起する学習課題

- 学習課題は教科や単元によって設定の仕方が変わる。例えば…
- ① 単元全体の目標を達成するための小ステップにあたる課題を設定
- ② 前時の出口で生まれた課題を設定
- ③ 「本時のねらい」の文言から学習課題を設定
- ④ 資料に示されている問題や児童生徒のつまづきから学習課題を設定 など

2 学習内容や目的に応じた話し合い活動の位置づけ

「主体的な学習＝ペア・グループ学習を行う」ではない！そこに「話したい」「聞いてみたい」のような「～たい」やグループで話し合った成果や問題点を表出する場や活動がなければ、その話し合い活動の効果はない。

ポイントは、必然性！

- * ①目的 ②場 ③形態 を明らかにして仕組む。(ex.ペア、ラウンドロビン、マイクロディベート、ジグソー、ワールドカフェ 等 話し合いの目的によって様々な形態がある)
- * 話し合ったことで、児童生徒にどんな学びや気付きや深まりがあったのかが重要！⇒その交流の本質に向かうために、どんな助言をするのか視点を明らかにする。
- * 話し合いの中で、記録・要約・説明・論述・聴く…等の能力を培う。

出口の児童・生徒の姿を明確に！！

3 学びを実感する終末の活動

<方法の例 (教科の特性や授業内容に応じて) >

- ① 記述 (文章) によるまとめ→発表→教師評価
- ② 学習評価表によるまとめ→発表→教師評価
- ③ 確認問題によるまとめ→発表 or 教師または児童生徒同士による相互評価
- ④ 確認行動 (活動) によるまとめ→教師評価または相互評価
- ⑤ 話し合いによるまとめ→発表→教師評価

point★必ず「個」がまとめること

★「できた・わかった」の「どうして」を問う

そうすることで…
⇒どういう「見方・考え方」を働かせ、「学習課題 (内容)」に迫ったか、を教師は引き出す。<教科の本質>
⇒誰のおかげで、自分が仲間とどう関わったから、「できた・わかった」のかを教師は引き出す。

<仲間との関わり>

- ★ 教師の問い返しや切り返しは、学習課題達成の一翼を担うと共に、児童生徒の主体性をより高める。
- ・ 裏にある児童生徒の考えを引き出す、気付かせる。
- ・ 広がった考えを収束に向かわせる
- ・ 考えをゆさぶる。

<日々の授業で教師が大切にすること！！>

- ★「今日やることはこれ！」とはっきりわかる課題を板書に位置付ける。(教師も子どもも課題＝出口に向けて)
- ★45・50分の授業で必ず終末 (まとめ、練習問題、振り返り等) までやりきる。(楽しさを味わうためにも)
- ★児童・生徒の話をしっかりと聴く。(価値づけ・つなぎ・切り返し…教師はコーディネーター役)

土岐市小・中学校 ニューフェイスの紹介



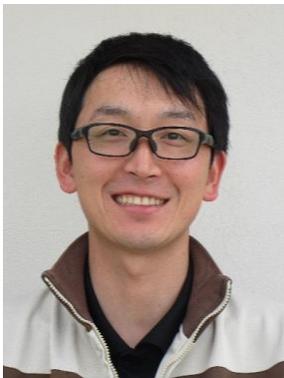
今年度、土岐市へ着任された新規採用者は、この8名です。『着任しての想い』を掲載しました。



土岐津小学校 長尾 友葉

はじめての教員生活を土岐市で始めることになりました。土岐市は自然豊かで人も温かく、安心して過ごせる町だと感じています。

土岐津小学校の子どもたちは、本当に元気で明るく、毎日が楽しいです。また、何事にも一生懸命に取り組む子が多いので、日々成長している姿を見せてくれます。子どもたちの成長を間近で見ることができるのは、教員の魅力だと強く感じました。子どもたちから私自身が学ぶことも多いです。教員として歩み始めたばかりですが、子どもたちと一緒にこれからも頑張っていきたいと思います。



肥田小学校 山崎 政則

他の初任の方と一回り近く離れている私ですが、始まるまでは「今までの講師経験を使ってやっていけるだろう」と甘い考えがあったかもしれません。しかし、初めての小学校勤務で悪戦苦闘の日々を過ごしています。そんな中、多くの先生方に助けられながら少しずつですが光が見えてきたようにも思います。声の掛け方一つとっても奥が深い。他の先生方からしたら基本中の基本でも、今、初心に帰ってそんな試行錯誤を楽しく感じています。

まだまだ至らない所だらけかと思いますが、誠心誠意頑張りますので、よろしくお願いします。



泉小学校 衣笠 望恵

子どもたちの成長を見届けられることに魅力を感じ、教員になりました。教員生活のスタートと同時に初めての一人暮らしが始まりました。4月からの新しい生活は期待がある一方、大きな不安がありました。そんな中、温かい先生方に支えられながら、日々の生活を送っています。泉小学校の子どもたちと過ごし、明るく元気な様子にエネルギーをもらっています。まだまだうまくいかないことだらけですが、先輩の先生方の授業や指導の様子からたくさん学び、実践を積み重ねながら、笑顔あふれるクラスを作っていけるようにしたいです。



土岐津中学校 梅村 紀子

はじめて土岐市の中学校に赴任しました梅村です。土岐津中学校の子どもたちは本当に明るく何事にも前向きで、いつも私の方が元気をもらっています。

私が担任する1年B組の学級目標は「全喜全考」。この学級目標に向かって、日々、自分のよさに気づき、仲間のよさを認め合い全員が成長できるようなクラスを目指していきたいと思っています。私たち教師は大切な「人育て」を担っていることを常に心に留め、私も成長できるよう頑張ります。



西陵中学校 水口 雅貴

西陵中学校に赴任してから2か月以上が経ちました。まだまだ慣れないことが多く慌ただしい生活を送っています。自分の未熟さを痛感する毎日です。しかし、生徒たちの一生懸命さや優しさ、明るさ、また先輩の先生方の生徒一人一人を大切にされた熱心な指導を目の当たりにして、「自分も全力で頑張ろう」という思いを抱きます。まだまだ未熟な私ですが、多くの生徒や先生方から学び、一歩ずつ成長していけたらと思います。よろしくお願ひいたします。



濃南中学校 松尾 萌子

はじめて土岐市でお世話になります。濃南中学校の松尾萌子です。着任して間もないですが、土岐市の素敵な子供たちや先生方と共に教育現場で働けることをとても嬉しく感じています。今年は初めて1年生の担任を受け持つことになりました。子供たち一人一人を大切にしながら楽しい学級を作り上げていきたいです。また、英語を楽しみと思える授業作りにも力を入れていきたいと考えています。子供たちと共に自分も成長していけるように先生方と協力しながら日々努力していきます。どうぞよろしくお願ひします。



肥田中学校 長谷部 智巳

肥田中学校は生徒一人一人が明るく、目標に向かって仲間と協力して取り組むなど活気に溢れています。そういった姿に寄り添い、より生徒自身が自主的に活動していけるように、生徒一人一人と真剣に対話し、生徒理解を深めていきたいと考えています。

また教科では、生徒が理科を好きになり、さらには理科の見方・考え方ができるように、班での活動を増やすなど工夫した授業づくりをしたと考えています。

さらに、地域の活動に自主的に参加しながら、初任地としてのこの土地をもっと好きになりたいと思っています。よろしくお願ひします。



西部こども園 宮下 明日香

初めてのクラス担任として、15人の年少児を受けもっています。小さな頃から子どもと関わる仕事をするのが夢だったので、今こども園の元気な子どもの声や笑顔に囲まれて仕事ができることをうれしく思います。尊敬する先生方の保育を見て勉強させていただき、子ども達のために今できることは何かと試行錯誤して頑張っています。毎日が新しい発見や学びの連続で、とても充実した日々を過ごしています。子どもの成長を身近に感じられる保育教諭という仕事に誇りをもち、私自身も成長していきたいと思っています。

心を揺さぶった「はいっ!」という返事

下石小学校 教頭 田口 宏二

「お前、誰や。」最初の出会いで会話した時の彼の言葉でした。新規採用で、名古屋市の教員になった私は、中学3年生の担任となりました。大学を出たばかりの怖いもの知らずの私が、最初に現実を目の当たりにさせられた彼からの言葉でした。

私のクラスにいた彼は、始業式から教室にいません。校門付近に他の仲間といたので呼びに行くと、私に対して出た彼の言葉が冒頭の言葉でした。その後、続く言葉は「あっち行け。」…

そこから、彼との1年間の付き合いが始まります。煙草とシンナーを常用していた彼は、そこら中に、唾を吐きまくりです。その歩いた後を、雑巾で拭きながら追いかけるのが、私の日課でした。追いかければ逃げる。彼は、毎日自分との鬼ごっこを楽しんでいる様子でした。そんなもがき苦しむ日々を続けていく中で、教師という職業を続け

ていくことに自信を失ってきていました。そんなある日、彼が比較的落ち着いていた時に、2人でゆっくり話す機会ができました。「このままでいいのかわ？」と問いかけると「俺だって、こんなことばかりしていちゃダメだと分かっている。でも、止めたくても止められん。」彼も、もがき苦しんでいたのです。

卒業式には参加しないと思われていた彼が、当日突然参加することになりました。一通りの動きや流れの確認をした後、本番を迎えます。卒業生の名前を呼ぶ際、彼の番が来ました。「はいっ!」体育館中に響く大きな声が返ってきました。私は、その後、涙が止まりませんでした。式後、彼が私に言った言葉「先生、驚いた?よかったでしょ!」私が教員を今でも続けられているのは、この「はいっ!」のおかげです。

掲 示 板

◇土岐市中学校総合体育大会(団体)結果 ※今年度も各会場で熱戦が繰り広げられました。

種 目		優勝	準優勝	第3位
陸 上	男子総合	土岐津中学校	泉中学校	駄知中学校
	女子総合	泉中学校	土岐津中学校	西陵中学校
	男女総合	泉中学校	土岐津中学校	西陵中学校
バレーボール	男子	泉中学校	土岐津中学校	濃南中学校
	女子	泉中学校	肥田中学校	駄知中学校
バスケットボール	男子	泉中学校	西陵中学校	土岐津中学校
	女子	泉中学校	駄知中学校	西陵中学校
ソフトボール	女子	西陵中学校	泉中学校	肥田中学校
軟式野球		泉中学校	西陵中学校	肥田中学校 土岐津中学校
ソフトテニス	男子	駄知中学校	土岐津中学校	泉中学校
	女子	肥田中学校	泉中学校	西陵中学校
卓 球	男子	西陵中学校	土岐津中学校	駄知中学校
	女子	駄知中学校	土岐津中学校	西陵中学校
剣 道	男子	肥田中学校	泉中学校	土岐津中学校
	女子	土岐津中学校	西陵中学校	肥田中学校
サッカー		泉中学校	駄知・西陵中学校	